

建築と社会

Architecture and Society
Journal of the Architectural Association of Japan

日本建築協会
2019 03

Vol.100 No.1164

■特集予告

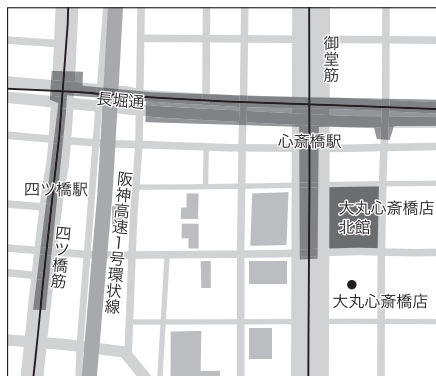
- 4月号 / 建築と社会を繋ぐプロダクション(仮)
- 5月号 / 働き方いろいろ(仮)

今月の表紙

「建築と社会」vol.18 1935年11月号より「株式会社そごう新築写真」外観の一部(御堂筋側)

株式会社そごう(そごう大阪店)は、概要によると1931年10月に起工、1935年9月3日に竣工している。約4年の歳月をかけた建物は、地下3階(中2階あり)、地上8階(中2階あり)、塔屋3階のアールドコ様式の外観を持つ建物で、設計は村野藤吾。

会誌では心斎橋筋側入り口の吹抜や8階のイタリア産大理石を使った噴水、扉に漆時絵の模様が入ったエレベータなど豪華な内装も紹介されている。現在この場所には、大丸心斎橋店北館がある。



特集 東海支部特集

■東海支部会員作品2019

常葉大学静岡草薙キャンパス	6
愛知淑徳大学 長久手キャンパス 健康栄養学科棟	8
テレビ静岡新本社	9
中京銀行今池支店	10
東春信用金庫名古屋支店	11
四日市北警察署	12
愛知トヨタ自動車 瀬戸営業所	14
東海興業株式会社 高浜第2工場	16
こねくとキッズ鈴鹿	18

■TOKAI Sketch Book

■特集I 建築がつなぐ都市、地域、まちの記憶(第2回)

1: 三重県大台町・旧大杉小学校・「大杉谷自然学校」 ●中井孝幸	22
2: 地域を学び伝える自然学校 —地域の終焉から未来を見つめる— ●大西かおり	23
3: 小学校を核に地域で輝く拠点づくり —縮減時代の地域再生を先取りした大杉谷自然学校— ●浅野 聡	27
4: 廃校活用の実態とその可能性 —愛知県・岐阜県・三重県の事例を通して— ●野澤英希	29
5: 小学校から自然学校へ —地域の記憶を未来へ刻む— ●中井孝幸	33

■特集II 納マリ倶楽部

東海支部青年部会における30代前後の若手設計者の活動報告

●塩田哲也・中井孝幸・久保久志・三宅伸幸・鈴木豊一郎・小杉嘉文・佐藤 剛・鶴岡浩平	36
---	----

■東海の建築: 屋根

施設をつなぐ「縁側モール」 阿久比町庁舎	41
超高層ビルの足元に賑わいを生む「第二の大地」 グローバルゲート屋上庭園	42
社員を家族のように大切にしている企業風土のシンボルとして CKD株式会社企業内託児所	43
ショッピングモールを印象づけるHPシェル構造の屋根 ららぽーと名古屋みなとアクルス	44

■東海支部だより

上海・杭州建築の旅 —速度・密度から記号へそして記号性の剥奪・漂流— ●高木舞人・北川啓介	45
--	----

会告	<会員の集い IN TOKYO>トークセッションと懇親の夕べ U-35委員会企画 6th action 「建築とOSAKA」第2回 フューチャーセッション<予告> 第4回建築セミナー 建築と設備の接点 トラブル予防のツボ 論考コンクール1次審査通過論考決定、京都支部主催 「都市の緑の育成管理」勉強会 若き創造者たちへ「第66回青年技術者顕彰」のご案内	1 2
gallery	Casting The Invisible ●大西康明	4
法令コーナー	実務経験要件を資格登録要件に見直し 建築士法の一部を改正する法律(平成30年改正)の概要 ●佐々木雅也	50
構造の頁	膜型圧電セラミックスを用いたスマートな制振鉄骨階段 SPADA®-stairs ●熊野豪人	51
再読 関西の建築	池坊 ●石田潤一郎	52
information	六本木クロッシング2019展: つないでみる / 特集展示 「なにわ人物誌 三好木屑」 / クリスチャン・ボルタン スキー-Lifetime / The ACG Collection—大西康明、 新平誠洙、水野勝規	54
月間の動き	2019年1月	56